



アーキテクチャ図

での IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理 AWS



での IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理 AWS: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

での IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理 AWS i

AWS 図で IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理 1

詳細情報 2

寄稿者 2

図の履歴 3

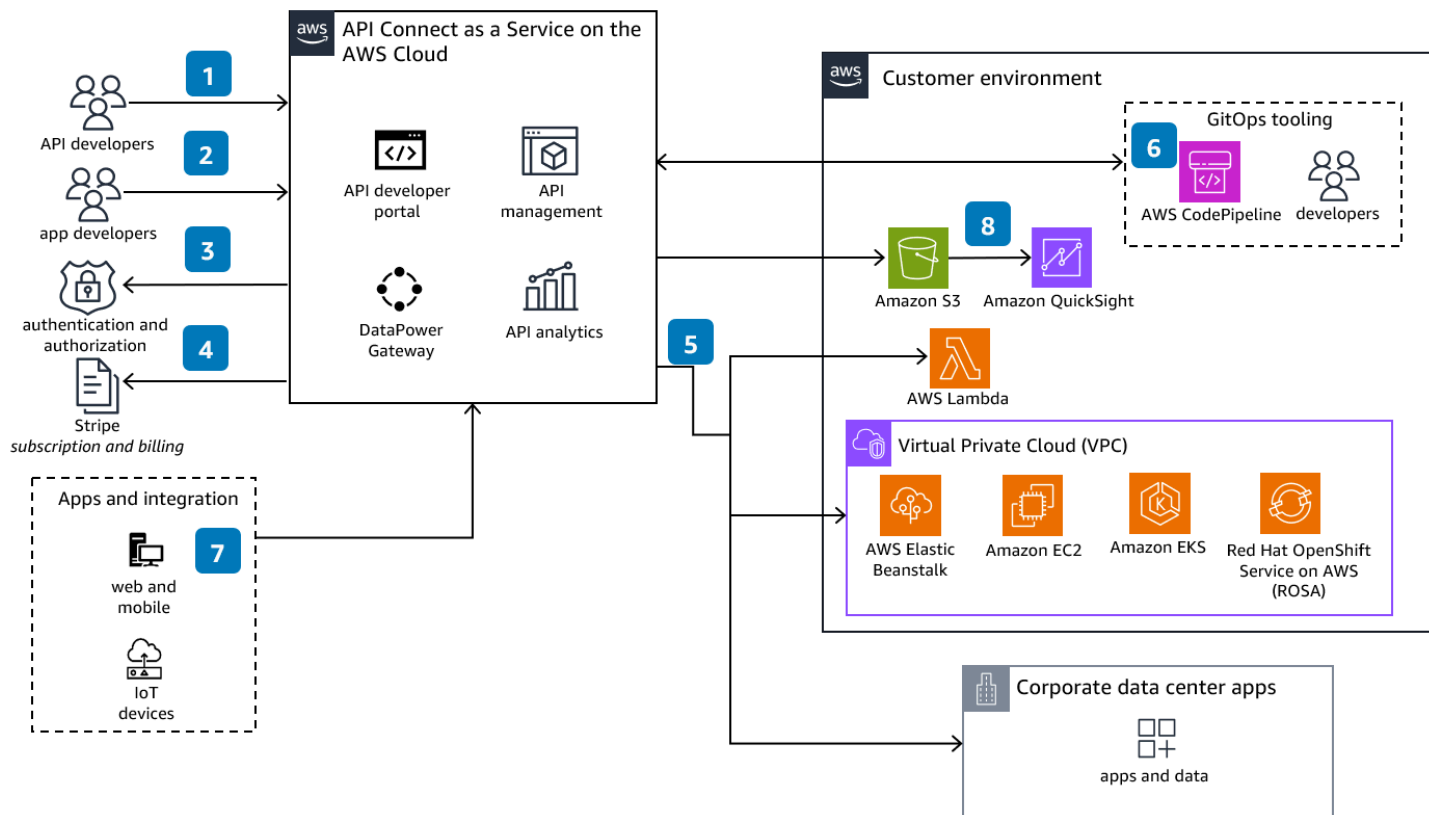
..... iv

での IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理 AWS

公開日: 2023 年 10 月 26 日 ([図の履歴](#))

俊敏性、セキュリティ、伸縮性を活用して、クラウド全体ですべての APIs を作成、管理、保護、ソーシャル化し、市場をリードするスケーラブルな API 管理ソリューションでデジタルアプリケーションを強化します。

AWS 図で IBM API Connect を使用したセキュリティ豊富な API 管理



1. API 開発者は、IBM API Connect を使用して APIs エンドポイントを作成し、アクセスコントロールを指定し、アプリケーション開発者が外部検出できるように API を開発者ポータルに公開します。
2. アプリケーション開発者は API Connect 開発者ポータルにアクセスして APIs。

3. API コールは、OAuth プロバイダーやユーザーレジストリなど、さまざまな認証および認可メカニズムを使用して認可できます。
4. API Connect は Stripe Billing と統合して、APIs、毎月の請求書の生成、顧客への自動請求を行うことができます。
5. API の実装と統合は、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)、Amazon Elastic Kubernetes Service (Amazon EKS)AWS Elastic Beanstalk、Red Hat OpenShift Service on AWS (ROSA)、企業データセンターアプリケーションにまたがることができます。API 開発者は、AWS Lambdaポリシーを使用して、ネイティブサービス統合で Lambda AWS関数を開始することもできます。
6. AWS CodePipeline は API Connect CI/CD パイプラインと統合して、APIs と製品の変更を公開およびテストできます。
7. ウェブアプリケーション、モバイルアプリケーション、IoT デバイスなどのクライアントアプリケーション (消費アプリケーション) は、APIs。
8. API 分析データは、Amazon Quick Sight と統合してダッシュボードを使用して視覚化する Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) にオフロードできます。API トラフィックパターン、レイテンシー、消費などを確認して、API イニシアチブに関するデータ駆動型のインサイトを作成できます。

詳細情報

詳細については、「」を参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

寄稿者

このリファレンスアーキテクチャ図の寄与要因は次のとおりです。

- Amazon Web Services、パートナーソリューションアーキテクト、Sankar Cherukuri

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2023 年 10 月 26 日

Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。